

令和4年11月2日

各位

公益社団法人 広島ビルメンテナンス協会
会長 杉 川 聡

安全に係る標語・論文の入選作品について

安全に係る標語・論文について、次のとおり入選作品を選定しましたのでお知らせします。

1 募集概要

- (1) 募集期間 令和4年6月29日から令和4年8月19日まで
- (2) 応募数等 (標語) 201作品
(論文) 9作品

2 審査の概要と結果

(1) 審査・選定方法

(標語)

- (ア) 事務局は、応募作品が応募方法を満たしているかを確認し、作者および所属企業が特定されないよう応募作品をランダムに並び換えた一覧表を作成し、審査委員に配布した。
- (イ) 審査委員は、選考基準に基づき31作品（1作品1点）を選考し、事務局は、各委員の選考結果を集計した。
- (ウ) 得票数の多い順に「最優秀」、「優秀」、「入選」とし、得票数が同一の作品は、労務管理委員による最終選考で決定した。

(論文)

- (ア) 事務局は、応募作品が応募方法を満たしているかを確認し、作者および所属企業が特定されないようにして審査委員に配布した。
- (イ) 審査委員は、選考基準に基づき上位3作品（一位5点、二位3点、三位1点）を選考し、事務局は、各委員の選考結果を集計した。
- (ウ) 得票数の多い順に「最優秀」、「優秀」、「入選」とし、得票数が同一の作品は、労務管理委員による最終選考で決定した。

(2) 審査基準等

(標語)

標語の審査にあたって、次の点を考慮しながら評価を行う。

- (ア) テーマ性（労働安全衛生の視点をとらえ、募集テーマを表現しているか）
- (イ) 表現性（内容がわかりやすく、読み手が理解できるものであるか）
- (ウ) 独創性（簡明に表現し、ユニークで啓発資材に使用できるものであるか）

(論文)

論文の審査にあたって、次の点を考慮しながら評価を行う。

- (ア) 問題意識が明確で、課題設定が適切であるか。
- (イ) 事実調査・文献資料などの探索が十分にできているか。
- (ウ) 調査分析の内容の記述や展開が説得的であるか。
- (エ) 内容にオリジナリティがあるか。
- (オ) 論文としての体裁が整っているか。

3 入選作品

別紙のとおり

4 審査委員

18名（労務管理委員16名、外部有識者2名）